取扱説明書 ―― 保管用

DE-2334・DE-2335・DE-2336・DE-2337・DE-2338
DE-2339・DE-2344・DE-2345・DE-2346・DE-2347

yamada

（天井埋込み専用）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れの仕方などご使用にあたり重要な事柄が書いてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を<u>必ずお客様にお渡ししてください。</u>

■仕様

型番	適合ランプ	重量	取付可能天井厚	最大送り容量	適合電線
DE-2334・DE-2335 DE-2336・DE-2337 DE-2338・DE-2339	E-11ハロゲンランプ 75W（タイクロイックミラー付）×1	0.4kg	5～25mm	10A	WFケーブル φ1.6・φ2.0
DE-2344・DE-2345 DE-2346・DE-2347					

この取扱説明書のマークについて

⚠ 警告　説明書中の「警告」は人身事故の原因となる危険をしめします。
⚠ 注意　説明書中の「注意」は器具破損の原因となる危険をしめします。
❗　このマークのついている説明文は必ず守ってください。
⊘　このマークのついている説明文は特に注意してください。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠ 警告

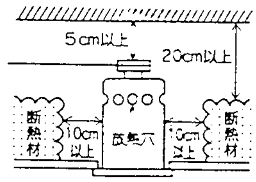
器具の取り付けは、取扱説明書にしたがい、確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

天井埋込み専用です。天井以外の場所には設置できません。
★異常過熱による熱損事故の原因となります。

マット敷き工法、ブローイング工法の天井には使用できません。
★マット敷き工法、ブローイング工法の天井に取り付けると異常過熱し、火災の原因となります。

電気配線は断熱材防音材の上にくるようにしてください。



器具から断熱材・防音材までの距離を10cm以上離してください。

断熱材・防音材の上部は最低２０cm以上の空間が必要です。
断熱材・防音材で器具本体の放熱穴等をふさがないでください。

温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹出し口）の近くに設置しないでください。
★異常過熱による火災の原因となります。

電気の送り容量は最大で10Aです。必ず10A以内で使用してください。
★最大容量を超えて使用すると端子部の異常過熱による火災の原因になる場合があります。

必ずVVFφ1.6またはφ2.0の単線のケーブルを使用してください。
★指定以外のケーブルを使用すると接触不良による過熱によって火災になる場合があります。

端子に差し込むケーブルの芯線は、真っ直ぐな線を正しく挿入してください。
★曲がった線やよれた線は、接触不良となり接触抵抗の増加を招いて火災の原因になる場合があります。

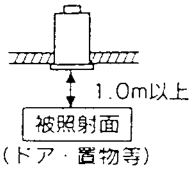
器具の改造、部品の組み替えはしないでください。
★感電や漏電の事故、故障の原因となります。

⚠ 注意

AC100V専用器具です。AC100V以外では絶対に使用しないでください。
★指定の電圧より高い電圧で使用すると、過熱し火災の原因になることがあります。

- 器具の開口面と照射する物（被照射面）との間隔に1.0m以上離して設置してください。

★被照射物の変形や、焼損事故の原因となります。



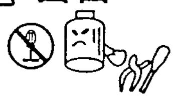
使用上の注意

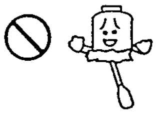
⚠ 警告

濡れた手で触らないでください。
★感電の原因となります。

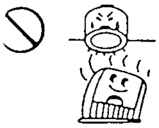
器具の下面を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

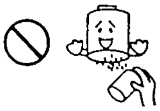
必ず指定されたランプを使用してください。
★不適合なランプを使用すると異常過熱によって焼損事故の原因となります。
そのまま無理に使用続けると、器具の故障や火災の原因となることがあります。

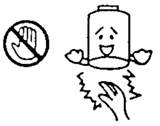

器具の改造、部品の組み換えはしないでください。
★感電や漏電などの事故、故障の原因となります。


ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⚠ 注意


器具そばでストーブなど発熱するものを使用しないでください。
★異常過熱による火災の原因となります。

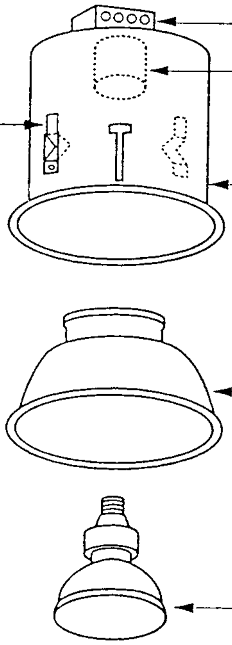

殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質による
ヒビ割れなどの原因となります。


点灯中や消灯直後のランプ、器具の内側には触らないでください。
★火傷の原因となります。

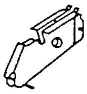
各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)
(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業窓口までご連絡ください。)

【器具構成図】



【付属品】

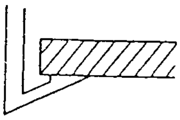

取付金具……………2個

耐熱保護チューブ……4本

取扱説明書……………1枚
（本書）

取り付け場所の確認

⚠ 警告



この器具は天井埋込み専用器具です。
天井以外の壁面や傾斜天井には取り付けできません。
★器具の落下、過熱による火災の原因となります。
ロックウールなど柔らかい材料を使用している天井に取り付ける場合には、必ず天井材との間に補強材（鉄板、木片等）を入れてください。
★補強材を入れないと枠と天井の間に隙間ができる原因となります。

取り付け可能な天井厚は5～25mmです。
★指定の厚み以外の天井には取り付けができません。

取り付け方　⚠注意　❶ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠ 警告 ❶ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備がありますと器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

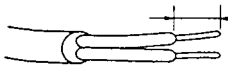
●取り付ける前に……反射鏡を本体のバネからはずしてください。紛失しないようにご注意ください。

1・天井に埋込み穴を開けます。

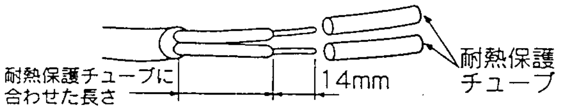
型　番	切込穴寸法
DR-2334～DE-2339 DE-2344～DE-2347	φ100

2・電源線を接続します。

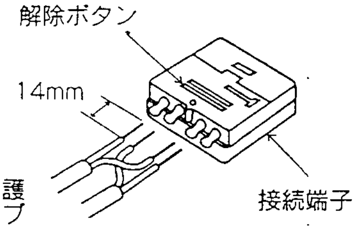
① 被覆を剥ぎます。

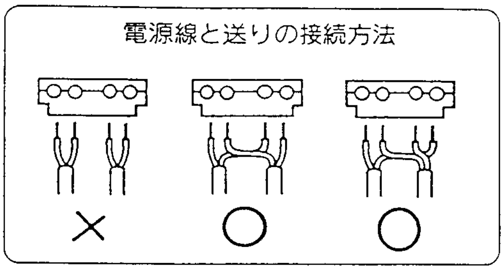


耐熱保護チューブが付属されている器具は被覆を剥ぎ耐熱保護チューブを被せます。



② 電源線を端子に差し込みます。





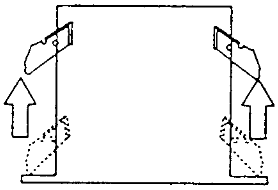
⚠ 警告 ❶ 付属の保護チューブは必ず被せてください。また送り配線を施す場合送り側の電源線にも保護チューブは必ず被せてください。
★器具本体と電源線が直接触れて絶縁被覆の損傷、劣化を招きます。

❶ 電源線には必ずVVFφ1.6またはφ2.0の単線のケーブルを使用してください。
★指定サイズ以外のケーブルを使用すると接触不良による過熱によって火災になる場合があります。

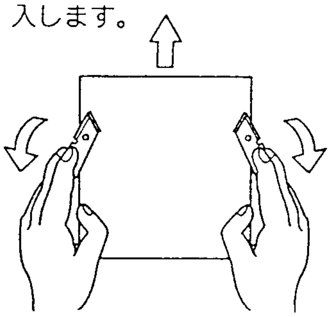
❶ 電源端子に差し込むケーブルの芯線は、真っ直ぐな線を正しく挿入してください。
★曲がった芯線やよごれた芯線は、接続不良となり接触抵抗の増加を招いて火災の原因となる場合があります。

3・本体を天井に取り付けます。

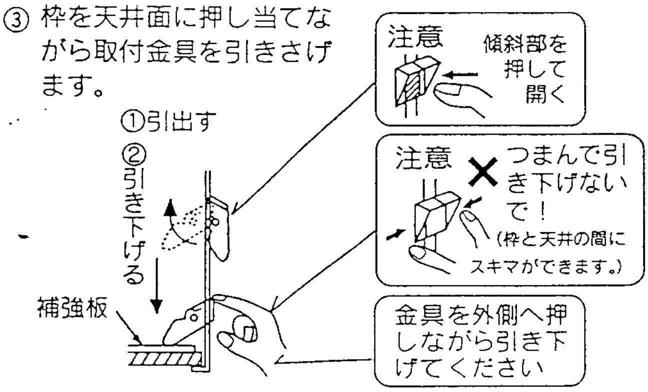
①取付金具を上にずらします。



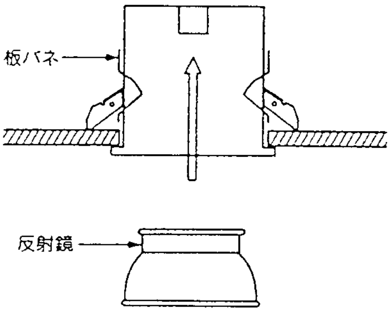
②取付金具を押さえながら、本体を取付穴に挿入します。



③ 枠を天井面に押し当てながら取付金具を引きさげます。

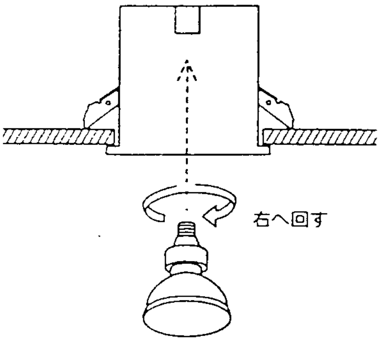


④反射鏡をセットします。



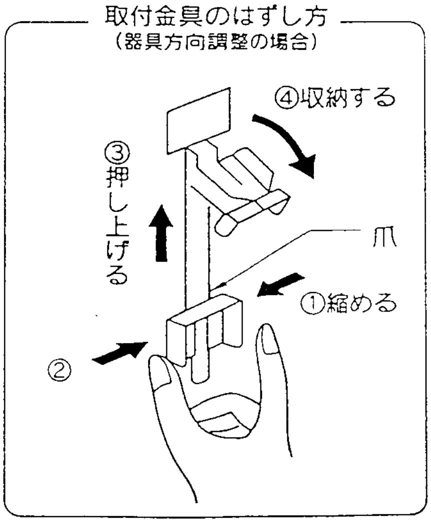
反射鏡を押し上げ、しっかり板バネに引掛けます。
注）反射鏡が板バネにしっかり引掛かっていない場合、落下する場合があります。

⑤ランプをソケットに装着します。



ランプ（別売）をソケットの口金に合わせて時計方向に回し、取付けます。

取付金具のはずし方
（器具方向調整の場合）



お手入れについて

⚠注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注意

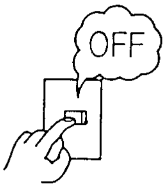
●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電の事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。
●濡れた手で触らないでください。　★感電事故の原因となります。

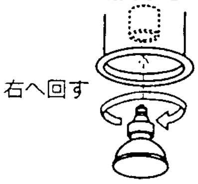
●ランプは乱暴に扱わないでください。　★ランプが割れてけがをする恐れがあります。
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると、不点灯や点灯不良（チラツキや立ち消えなど）の原因となります。また安定器の異常発熱などによる事故、故障の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

1.スイッチを切ります



2.下面から手を入れてランプを交換します。



■取り外し：左へまわす。

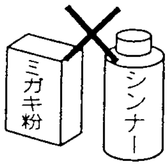
■取り付け：右へまわす。

⚠注意

●ランプは高温になりますので、点灯中・消灯直後は触れないでください。
●適合ランプ以外は、取り付けできません。必ず器具に表示されているランプをご使用ください。
●ガラス部を強くねじらないでください。

◆お手入れのしかた

1.柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
2.汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
3.最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



◆こんな時には

ご使用中の器具に異常を感じたときには、直ちにスイッチを切ってここに書かれている事柄を確認してください。

スイッチを入れても点灯しない	ランプは確実にセットされていますか。 ランプが切れていませんか。新しいランプと交換してみてください。
ランプがすぐ切れてしまう	天井内で断熱材、遮音材が器具を覆っていませんか。 （この器具は断熱材で覆って使用できません。）
殺虫剤などの薬品をかけてしまった	スイッチを切り、水に浸した布を固く握って、薬品を充分拭き取ります。

★ダウンライトの交換については、販売店もしくは、最寄りの山田照明営業窓口にご相談ください。
★該当項目をチェックしても、症状が改善されない場合には、最寄りの山田照明営業窓口までお問い合わせください。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番(器具本体のラベルでご確認ください。)、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店もしくは山田照明営業窓口にご相談ください。

山田照明株式会社 (平成9年6月現在) 所在地・電話番号が変更になることがありますので予めご了承ください。)

大阪支社　〒577　東大阪市橋根2-2-6　TEL.06(745)6811(代)
福岡支社　〒812　福岡市博多区店屋町8-30(博多フコク生命ビル)　TEL.092(282)7635(代)
札幌営業所　〒003　札幌市白石区菊水七条2-61(札幌流通倉庫東ビル)　TEL.011(811)2215(代)
北関東営業所　〒370　高崎市上居町51-1　TEL.0273(26)4111(代)
広島営業所　〒730　広島市中区十日市町2-2-34(高田ビル)　TEL.082(293)6119(代)
鹿児島営業所　〒890　鹿児島市上之園町4-14(第6相良ビル)　TEL.099(258)0031(代)

本社・ショールーム　〒101　東京都千代田区外神田3-16-12
東京ショールーム　TEL.03(3253)5161
YMD事業部　TEL.03(3251)5870
仙台支社・ショールーム　〒980　仙台市青葉区二日町11-11 (ANDOビル1F)　TEL.022(267)1630(代)
横浜支社・ショールーム　〒220　横浜市西区南幸2-20-1　TEL.045(311)1731(代)